

# 人口減少で都市計画がどう変わるか

## 第27回 適塾路地奥サロン

人口減少と都市空間の関係をどのように捉えるのか、それに伴う都市空間の変化についての考え方を整理した上で、そこにおける都市計画・都市デザインの方法と、そこでどのようなまちづくりが可能なのかをお話しいたします。

令和2年 **10月21日(水)**

18:30~Start

会場参加 先着10名  
オンライン参加 定員なし  
※参加費無料

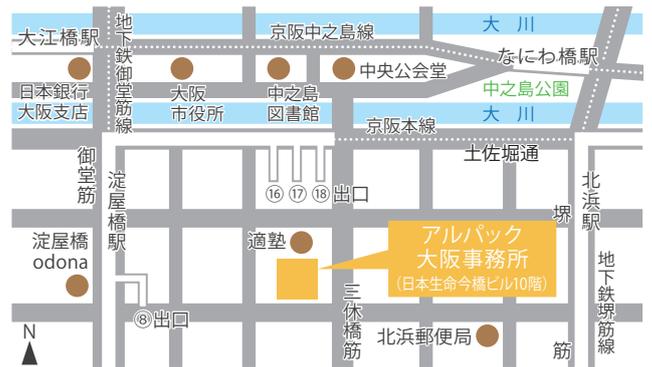
講師 **饗庭 伸 氏**

東京都立大学  
都市環境学部教授

1971年兵庫県生まれ。早稲田大学理工学部建築学科卒業。博士(工学)。専門は都市計画・まちづくり。

人口減少時代における都市計画やまちづくりの合意形成のあり方について研究すると同時に、まちづくりの合意形成のための技術開発も行っている。主な現場に山形県鶴岡市、東京都国立市谷保、岩手県大船渡市三陸町綾里、東京都日野市程久保などがある。

著書に、人口減少時代における都市計画の理論をまとめた『都市をたたく』(2015年・花伝社)、昭和の津波から東日本の復興にいたるまでの東北の小さな村の時間をまとめた『津波のあいだ、生きられた村』(共著、2019年・鹿島出版会)など。



会場：アルパック大阪事務所 大会議室

※18時以降はビル北側の通用口からお入りください。

申込方法

弊社ホームページ若しくは下記URLの申込フォームから10/14(水)までにお申し込み下さい。右QRコードよりフォームのURL取得可能です。

<https://forms.gle/yeRws5gyAKeTKn556>

※お申込み出来ない場合は、①氏名②所属③電話番号④メールアドレスを明記した上、[rojiokusalon.arpak@gmail.com](mailto:rojiokusalon.arpak@gmail.com)までメールして下さい。

